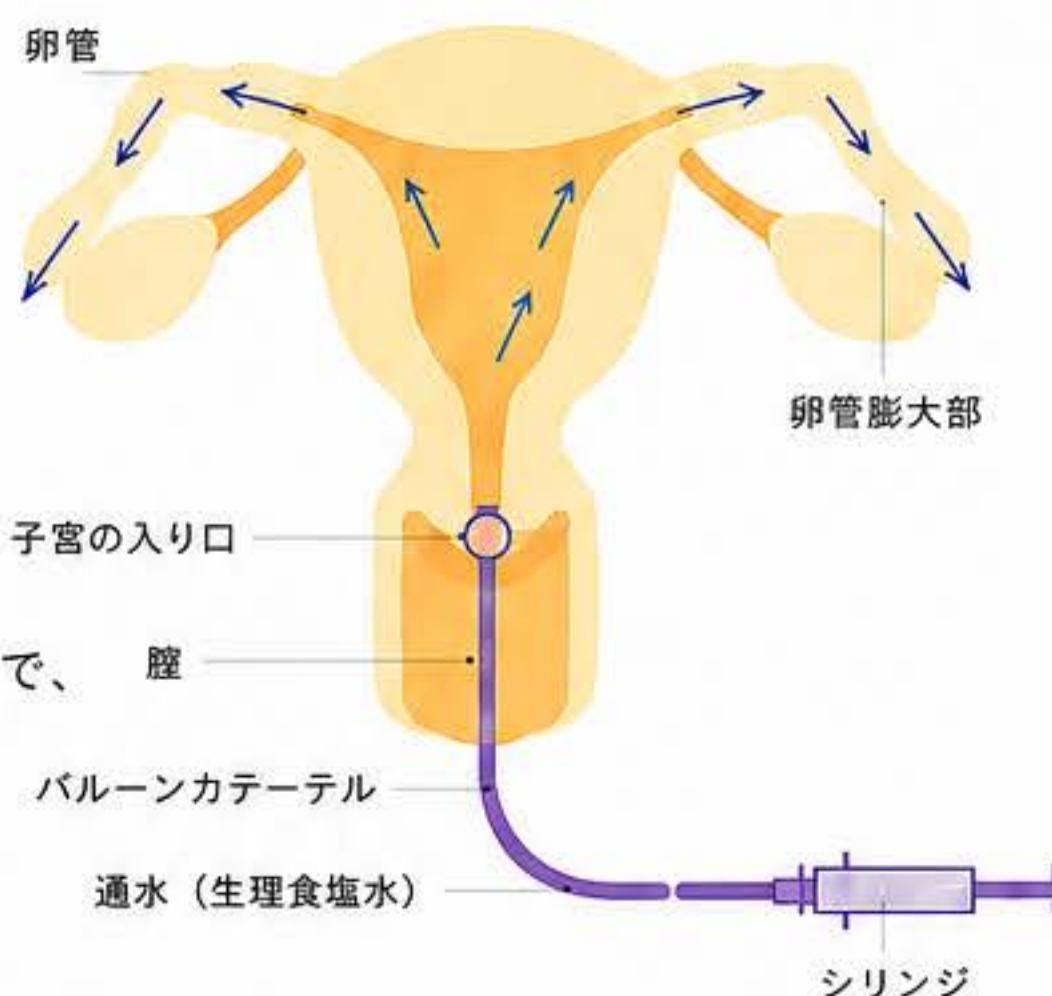
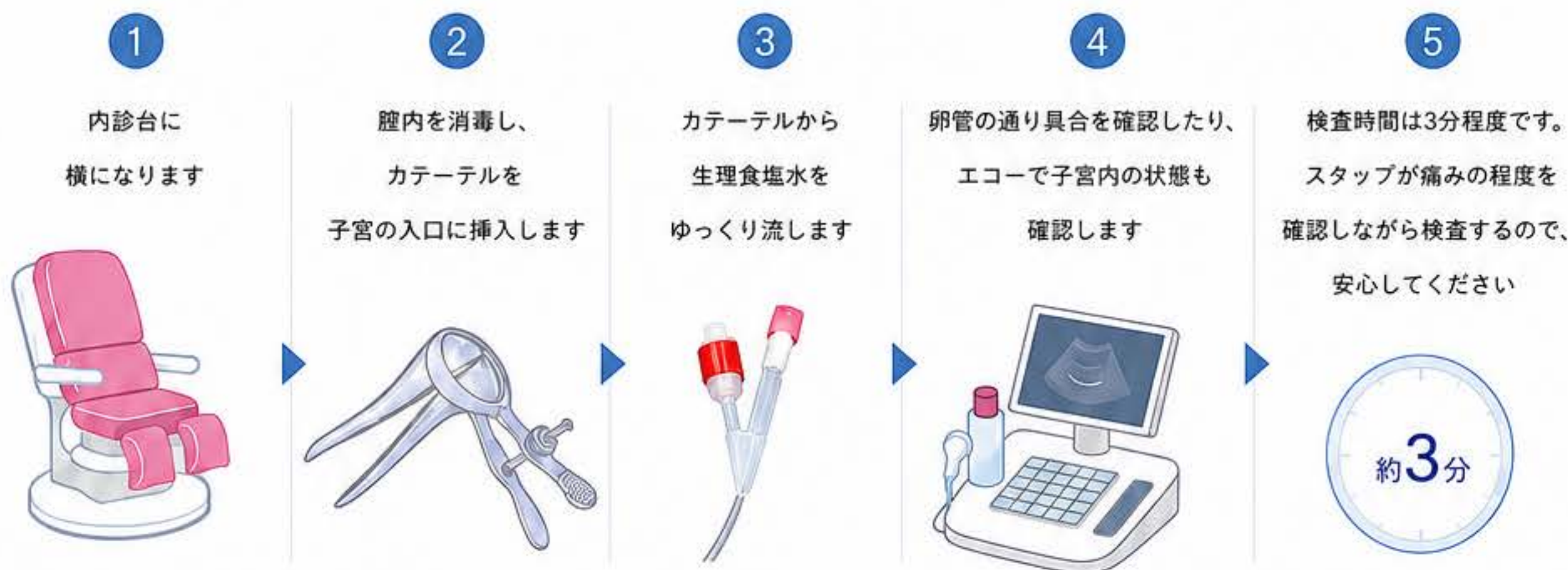


通水検査とは

通水検査は、子宮の入口から生理食塩水を注入し、
子宮の形や卵管の通り具合を確認する検査です。
卵管が詰まっていないか、子宮内に異常がないかを調べることで、
不妊の原因を知る手がかりになります。



検査の流れ



検査でわかること

卵管の通り具合

通っている場合（正常）



卵管からお腹の中へ
水が流れます

詰まっている場合



卵管の途中で水が止まり、
流れ出ません

子宮の状態

- 子宮の形に異常がないか
- 子宮内にポリープや筋腫などの病変がないか
- 子宮内の癒着がないか



検査のポイント



検査の時期

月経終了後～排卵前が
適しています



痛みについて

チクチクとした軽い痛みや、
生理痛のような痛みを
感じる場合があります



検査後

通常はすぐに日常生活に
戻れます



安全性

感染予防のため、
衛生管理を徹底して
行っています